

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公表番号】特表 2006-525528(P2006-525528A)
 【公表日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-044
 【出願番号】特願 2006-514270(P2006-514270)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 27/64 (2006.01)

H 0 1 J 49/04 (2006.01)

G 0 1 N 27/62 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/64 B

H 0 1 J 49/04

G 0 1 N 27/62 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 4 月 27 日 (2007.4.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 10
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 10】

イオン化対象の検体を含む液体試料の照射のための装置であって、
 (a) 前記液体試料を小滴として前記装置へ導入するための毛細管と、
 (b) 減圧下において前記液体試料の蒸発小滴への照射を行うことによりイオン化種を形成するための光イオン化の区域と、
 (c) 前記光イオン化の区域へ向かう経路に沿って連続的に低下する圧力勾配を特徴とする減圧の領域と、
 (d) 前記経路に沿ってコリメートされた前記試料の蒸発小滴の流れを前記光イオン化の区域内へまっすぐに入るように方向付けるためのコリメータと、
 (e) 前記試料への照射を行うことで生じるイオンの m/e 比を決定するマススペクトロメータと、
 を備える装置。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0006】

この方法を実行するための好適な装置は、(a) 大気圧又は減圧領域へ液体試料を導入するための毛細管と、(b) 減圧下において試料の蒸発小滴への照射を行い、イオン化種をイオン化するための光イオン化の区域と、(c) 毛細管から光イオン化の区域への経路に沿って連続的に低下する圧力勾配を特徴とする領域と、(d) 経路に沿ってコリメートされた試料の蒸発小滴の流れを光イオン化の区域内へまっすぐに入るように方向付けるためのコリメータと、(e) 試料への照射を行うことで形成されるイオンの m/e 比を決定するマススペクトロメータと、を備える。